

マザーリトミック講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は、授業の際に説明してください。

- 提出日 オーディション当日、受付に提出すること。

- 提出内容 《ケース1名につき以下を提出》
 - ・ 表紙
 - ・ ケーススタディ報告書 No1
 - ・ ケーススタディ報告書 No2
 - ・ ケーススタディ報告書 No3
 - ※ 報告書 No.1 の参加者プロフィールには、氏名・初産婦 or 経産婦
 週数・体調・生活環境等を記入する。
(※まとめて左上にホッチキス留めをする)

- ルール 《対象者について》
 - ・ 妊婦さん1名以上を対象とする。
 - ・ 参加者は、3回継続でも、入れ替わっても可とする。
 - ・ 家族・マザーリトミック有資格者・受講中の方をケースモデルにするのは不可とする。《開催回数・日数について》
 - ・ 全3回開催する。
 - ・ 開催の間隔は中5日以上あけ、1ヶ月以内に行うこと。《添付写真について》
 - ・ 日付入りの写真とする（日付の手書きは不可）
 - ・ お教室の内容や様子が分かる写真とする
 (参加者全員と先生が写っていること)
 - ・ 記念写真のような形は不可
 - ・ 写真はレポートに貼付ける《レッスン内容》
 - ・ ベビーハープ、プレミアムマザーオイルは、必ずケーススタディ内のどこかで使用する。

- その他
 - ・ 1回目がオーディションより6ヶ月以上前のケーススタディは全て無効とする。
 - ・ 報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行を見合わせる。